

行政視察報告

令和5年11月8日～10日

埼玉県さいたま市 「アクティブ・ラーニングの推進及び市立大宮国際中等教育学校におけるグローバル人材の育成」

埼玉県戸田市 「教育改革の取組」

新潟県長岡市 「部活動地域移行の取組等」

群馬県高崎市 「企業支援・企業誘致の取組」

さいたま市では、アクティブ・ラーニングの推進とさいたま市立大宮国際中等教育学校におけるグローバル人材の育成について学びました。

戸田市では、主体的・対話的で深い学びの推進等を目的とした、産官学の連携による戸田市SEE Pプロジェクトと呼ばれる教育改革の取組を学びました。

長岡市では、部活動の地域移行の取組のほか、市役所・アリーナ・広場などの複合施設「アオーレ長岡」を視察しました。

高崎市では、企業支援・企業誘致の取組について説明を受け、様々な角度からの産業活性化の取組を学びました。

文教産業委員会



▲さいたま市立大宮国際中等教育学校を視察(さいたま市)



▲企業支援・企業誘致の取組を視察(高崎市)

令和5年11月9日～10日

兵庫県西宮土木事務所

「二級河川東川水系津門川地下貯留管整備事業」

愛知県安城市 「第二次安城市雨水マスタープラン」

建設水道委員会では、今年の特定調査事項を「河川区域における流域治水について」と定め、先進事例等の調査研究を進めております。

西宮市の津門川周辺は、市街地のため河川の幅を広げられないことから、流域治水対策として河川の地下に貯留管を整備しており、その整備状況や費用対効果などを学びました。

安城市では、水害に強いまちづくりの実現を目指して、官民連携で行う雨水対策を示した雨水マスタープランを策定しており、その概要と取組状況、また、具体的な取組である水田貯留事業の詳細を学びました。

今後は、この行政視察を基に、本市の状況に適した流域治水対策を調査研究してまいります。

建設水道委員会



▲整備中の地下貯留管を視察(西宮市)



▲水害に強いまちづくりの取組を視察(安城市)